

「2026年度版」

警察官の「特例」による防災士資格取得について

(資格取得までの手順と費用)

日本防災士機構から、警察官(退職者を含む)にかかる「防災士」資格取得特例規定を、下記の通りご通知致します。

警部補以上の階級者「特例規定」

警部補以上の階級にある警察官は退職者を含み、防災士資格取得にあたって「防災士研修講座の履修」「防災士資格取得試験合格」の資格取得の2要件が、特例をもって免除されます。

この特例による防災士資格取得希望者(以下「申請者」と略記)は、機構に対して下記の手順により防災士の認証登録申請を行って下さい。

- 1、申請者は、本紙下段の「警察官特例(警部補以上の階級者)の防災士資格取得申請書式請求書」に所定の事項を記入し、FAXまたは郵送にて機構に申請して下さい。(注意:下段の申請書の部分を切り取らないで、この用紙のまま送付して下さい)
- 2、申請者からの申請に対して、機構は防災士認証登録申請書用紙ならびに、防災士認証登録にあたり、所定の金額納付に使用する郵便局の払込票、および、これらの書類を機構に郵送する時に使用する所定の封筒を郵送致します。
- 3、申請者は、下記の書類等を一括して上記所定の封筒を使用して機構宛に郵送して下さい。
 - (1) 防災士認証登録申請書
 - (2) 郵便局払込票を使用して防災士認証登録申請費用9,000円(内訳・登録料5,000円、教本代4,000円)の払い込みを行った受領証の写し(ATM利用明細書も可)
 - (3) 警部補以上の階級にある(あった)ことを証する書証(写し)
 - (4) 救急救命講習修了証(写し)(例:消防署普通救命講習、日本赤十字社救急法基礎講習、警察内部の救急法技能検定)※但し、取得より5年以内及び有効期限内の書証に限る。
 - (5) 上半身写真2枚(防災士証作成用「タテ3cm×ヨコ2.4cm」以上、カラー写真)
- 4、機構は前項3の手続きを完了した申請者に対して、防災士認証状、防災士証および防災士教本を郵送にて交付致します。

注意・上下を切り離さないで提出して下さい

(防災士認証・警察官用書式1号A)			
警察官特例(警部補以上の階級者) 防災士資格取得申請書式請求書			
ふりがな		連絡先電話	— —
申請者氏名		階級	
申請書類送付先住所 自宅・職場 (○を付けて下さい)	〒 _____		申請書式必要部数 部
※職場の場合、署名や社名、部署名等をご記入下さい			
勤務職場 または最終職場			
私は、上記の通り申込みます。ついては、申請書類の一式を郵送して下さい。 年 月 日			
日本防災士機構 御中			

特定非営利活動法人 日本防災士機構

〒102-0082 東京都千代田区一番町25番地(全国町村議員会館5階)

電話: 03-3234-1511 FAX: 03-3234-1380



特例各種専用申込サイト

巡査部長の階級者「特例規定」「2026年度版」

巡査部長の階級にある警察官は退職者を含み、防災士資格取得にあたって「防災士研修講座の履修」の要件が特例をもって免除され、防災士資格取得試験（以下「資格試験」と略記）の受験資格が付与されます。この特例による防災士資格取得希望者（以下「申請者」と略記）は、機構に対して下記の手順により資格試験の受験申請を行って下さい。

- 1、申請者は、本紙下段の「警察官特例（巡査部長の階級者）の防災士資格取得試験書式請求書」に所定の事項を記入し、FAXまたは郵送にて機構に申請して下さい。（注意：下段の申請書の部分を切り取らないで、この用紙のまま送付して下さい）
- 2、申請者が希望した受験希望地域から、機構は申請者と調整の上、試験会場および試験日時を選定し、申請者に対して受験案内書類一式および機構宛書類送付用封筒を郵送致します。
- 3、前項2により、受験案内書類一式の交付を受けた申請者は、受験申請書ならびに、受験にあたって所定の金額7,000円（内訳・防災士教本代4,000円、防災士資格取得試験受験料3,000円）を納付した郵便局払込票受領書の写し、および警察官の階級（退職警察官は退職時階級）を証する書証（写し）を、機構宛に上記所定の封筒を使用して郵送して下さい。なお、納付された上記各料金は災害等特別の事情が無い限り返金いたしません。
- 4、機構は前項3の手続きを終えた申請者に対し、防災士教本および受験票を送付します。申請者は、防災士教本に基づき自学履修し、試験に備えて下さい。
- 5、試験概要
 - ・試験時間は50分間です。
 - ・出題問題は3択式の30問です。
 - ・試験問題は防災士教本から出題し、24問以上の正答者が合格となります。
- 6、試験実施後、申請者には郵便にて合否結果を通知します。合格者には合格通知とともに、防災士認証登録申請書類一式（機構宛書類送付用封筒を含む）を同封します。
- 7、合格者は、下記の書類等を一括して前記所定の封筒を使用して機構宛に郵送して下さい。
 - (1) 防災士認証登録申請書
 - (2) 郵便局の払込票を使用して、防災士認証登録申請費用5,000円の払い込みを行った受領証の写し（ATM利用明細書も可）
 - (3) 救急救命講習修了証（写し）（例：消防署普通救命講習、日本赤十字社救急法基礎講習、警察内部の救急法技能検定）※但し、取得より5年以内及び有効期限内の書証に限る。
 - (4) 上半身写真2枚（防災士証作成用「タテ3cm×ヨコ2.4cm」以上、カラー写真）
- 8、機構は前項7の手続きを完了した申請者に対して「防災士認証登録台帳」に氏名等を記載するとともに、防災士認証状、防災士証を郵送にて交付致します。

注意・上下を切り離さないで提出して下さい

(防災士認証・警察官用書式1号B)			
警察官特例(巡査部長の階級者) 防災士資格取得試験書式請求書			
ふりがな		連絡先電話	— —
申請者氏名		階級	巡査部長
申請書類送付先住所 自宅・職場 (〇を付けて下さい)	〒 _____		受験希望地域(都道府県名) 第1希望: 第2希望: 第3希望:
勤務職場 または最終職場	※職場の場合、署名や社名、部署名等をご記入下さい		
私は、上記の通り申込みます。ついては、申請書類の一式を郵送して下さい。 年 月 日			
			日本防災士機構 御中

※受験希望地域の試験開催状況により、お待ちいただく時間が長くなる場合があります。
試験開催日程が判明次第、試験日・試験会場を示した日程のお知らせをお送りします。

特定非営利活動法人 日本防災士機構

〒102-0082 東京都千代田区一番町25番地（全国町村議員会館5階）

電話：03-3234-1511 FAX：03-3234-1380



特例各種専用申込サイト

「2026年度版」

消防吏員の「特例」による防災士資格取得について

1 消防士長以上の階級者の特例「2026年度版」

消防士長以上の階級にある消防吏員（退職者を含む。）は、防災士資格取得にあたり日本防災士機構（以下「機構」という。）が定めた「防災士研修講座の履修」「救急救命講習の受講」「防災士資格取得試験合格」の資格取得の3要件について、特例をもって免除することになっています。

この特例による防災士資格取得希望者（以下「申請者」という。）は、機構に対して下記の手順により防災士の認証登録申請を行って下さい。

記

- 1 申請者は、本紙下段の「消防吏員特例防災士資格取得申請書式請求書」に所定の事項を記入し、FAXまたは郵送にて機構に申請して下さい。（注意：下段の申込書の部分を切り取らないで、この用紙のまま送付して下さい。）
- 2 申請者からの申請に対して、機構は、防災士認証登録申請書用紙、防災士認証登録にあたり所定の金額納付に使用する郵便局の払込票及びこれらの書類を機構に郵送する時に使用する封筒を郵送します。
- 3 申請者は、次の書類等を一括して前記2の封筒を使用して機構宛に郵送して下さい。
 - (1) 防災士認証登録申請書
 - (2) 郵便局払込票を使用して防災士認証登録申請費用9,000円（内訳・登録料5,000円、教本代4,000円）を納付した受領証の写し（ATM利用明細書も可）
 - (3) 消防士長以上の階級にある（あった）ことを証する書証の写し（辞令の写し等）
 - (4) 上半身写真2枚（防災士証作成用「タテ3cm×ヨコ2.4cm」以上、カラー写真）
- 4 機構は上記の手続きを完了した申請者に対して、防災士認証状、防災士証及び防災士教本を送付します。

注意・上下を切り離さないで提出して下さい

(防災士認証・消防吏員用書式1号A)			
消防吏員特例(消防士長以上の階級者) 防災士資格取得申請書式請求書			
ふりがな		連絡先電話	— —
申請者氏名		階級	
申請書類送付先住所 自宅・職場 (○を付けて下さい)	〒 _____ ※職場の場合、署名や社名、部署名等をご記入下さい。		申請書式必要部数 部
勤務職場 又は最終職場			
私は、上記の通り申込みます。ついては、申請書類の一式を郵送して下さい。 年 月 日 日本防災士機構 御中			

特定非営利活動法人 日本防災士機構

〒102-0082 東京都千代田区一番町 25 番地（全国町村議員会館 5 階）

電話：03-3234-1511 FAX：03-3234-1380



特例各種専用申込サイト

2 消防副士長・消防士の階級者の特例「2026年度版」

消防副士長・消防士の階級にある消防吏員（退職者を含む。）は、防災士資格取得にあたり日本防災士機構（以下「機構」という。）が定めた「防災士研修講座の履修」「救急救命講習の受講」の要件を免除し、防災士資格取得試験（以下「資格試験」という。）の受験資格を付与します。

この特例による防災士資格取得希望者（以下「申請者」という。）は、機構に対して下記の手順により資格試験の受験申請を行って下さい。

記

- 1 申請者は、本紙下段の「消防吏員特例防災士資格取得試験書式請求書」に所定の事項を記入し、FAXまたは郵送にて機構に申請して下さい。（注意：下段の申込書の部分を切り取らないで、この用紙のまま送付して下さい。）
- 2 申請者が希望した受験希望地域から、機構は試験会場及び試験日時を選定し、申請者に対して日程調整のうえ、受験案内書類一式及び機構宛書類送付用封筒を郵送します。
- 3 受験案内書類一式の交付を受けた申請者は、受験申請書、受験にあたり所定の金額 7,000 円（内訳・防災士教本代 4,000 円、防災士資格取得試験受験料 3,000 円）を納付した郵便局払込票受領書の写し及び階級を証する書証の写し（辞令の写し等）を、前記 2 の封筒を使用して機構宛に郵送して下さい。なお、納付された上記各料金は災害等特別の事情が無い限り返金いたしません。
- 4 機構は手続きを終えた申請者に対し、防災士教本及び受験票を送付します。申請者は、防災士教本に基づき自学履修し、試験に備えて下さい。
- 5 試験概要 ・試験時間は 50 分間です。 ・出題問題は三択式の 30 問です。
・試験問題は防災士教本から出題し、24 問以上の正解で合格となります。
- 6 試験実施後、申請者には郵送にて合否結果を通知します。合格者には合格通知とともに、防災士認証登録申請書類一式（機構宛書類送付用封筒を含む。）を同封します。
- 7 合格者は、次の書類等を一括して前記 6 の封筒を使用して機構宛に郵送して下さい。
（1）防災士認証登録申請書及び合格通知の写し
（2）郵便局払込票を使用して、防災士認証登録申請費用 5,000 円を納付した受領証の写し（ATM利用明細書も可）
（3）上半身写真 2 枚（防災士証作成用「タテ 3 cm×ヨコ 2.4 cm」以上、カラー写真）
- 8 機構は上記の手続きを完了した申請者に対して、防災士認証状及び防災士証を送付します。

注意・上下を切り離さないで提出して下さい

(防災士認証・消防吏員用書式1号B)			
消防吏員特例(消防副士長・消防士の階級者) 防災士資格取得試験書式請求書			
ふりがな		連絡先電話	— —
申請者氏名		階級 (○を付けて下さい)	消防副士長・消防士
申請書類送付先住所 自宅・職場 (○を付けて下さい)	〒 _____		受験希望地域(都道府県名) 第1希望: 第2希望: 第3希望:
勤務職場 又は最終職場	※職場の場合、署名や社名、部署名等をご記入下さい。		
私は、上記の通り申込みます。ついては、申請書類の一式を郵送して下さい。 年 月 日			
日本防災士機構 御中			

※受験希望地域の試験開催状況により、お待ちいただく時間が長くなる場合があります。
試験開催日程が判明次第、試験日・試験会場を示した日程のお知らせをお送りします。



特定非営利活動法人 日本防災士機構

〒102-0082 東京都千代田区一番町 25 番地（全国町村議員会館 5 階）

電話：03-3234-1511 FAX：03-3234-1380

特例各種専用申込サイト

「2026年度版」 消防団員（退職者を含む）にかかる「防災士」資格取得について

日本防災士機構では、消防団員（退職者を含む）であって分団長以上の階級にある（あった）者に対する特例による「防災士」資格取得について、日本防災士機構認証委員会の決定を経て、下記の通りの取扱いを定めております。

記

〔I〕消防団員であって分団長以上の階級にある（あった）者は、以下に記す防災士資格取得にかかる取得要件が免除され、特例をもって防災士資格認証申請を行う事が出来ます。

※免除される要件

- 1、「防災士養成研修」の履修証明
- 2、「防災士資格取得試験」の受験及び合格証明
- 3、救急救命講習（普通救命講習等）の履修証明

従って、防災士資格取得を希望する特例該当者は、防災士認証登録申請書類を提出し、資格取得費用を納付することで、防災士資格を取得出来ます。

（資格取得費用は、防災士教本代：4,000円、防災士認証登録料：5,000円の合計9,000円となっております。）

また、認証登録申請書類の提出時には、分団長以上の職にある（あった）ことを示す証明書の写し（辞令等公印のある書票）、及び防災士証発行用写真（「縦3cm・横2.4cm」以上のカラー証明写真推奨）を必要とします。

※団長・副団長・分団長いずれかの記載があるもののみ（その他の役職名は受けません）

〔II〕手続き書類の資料請求は、以下の欄に必要事項をご記入のうえ、FAX等にて日本防災士機構宛お送り下さい。

注意・上下を切り離さないで提出して下さい

消防団員特例（分団長以上の階級者） 防災士資格取得申請書式請求書			
ふりがな		連絡先電話	— —
申請者氏名		階級	
申請書類送付先住所 自宅・職場 (○を付けて下さい)	〒 _____ ※職場の場合、署名や社名、部署名等をご記入下さい。		申請書式必要部数 部
私は、上記の通り申込みます。ついては、申請書類の一式を郵送して下さい。			
年 月 日			
日本防災士機構 御中			

特定非営利活動法人 日本防災士機構
〒102-0082 東京都千代田区一番町 25 番地（全国町村議員会館 5 階）
電話：03-3234-1511 FAX：03-3234-1380



特例各種専用申込サイト

「2026年度版」

自衛官の「特例」による防災士資格取得について

(資格取得までの手順と費用)

日本防災士機構から、自衛官(退職者を含む)にかかる「防災士」資格取得特例規定を、下記の通りご通知致します。

3尉(3等陸尉、3等海尉又は3等空尉)以上の階級者「特例規定」

3尉以上の階級にある自衛官は退職者を含み、防災士資格取得にあたって「防災士研修講座の履修」「防災士資格取得試験合格」の資格取得の2要件が、特例をもって免除されます。

この特例による防災士資格取得希望者(以下「申請者」と略記)は、機構に対して下記の手順により防災士の認証登録申請を行って下さい。

- 1、申請者は、本紙下段の「自衛官特例(3尉以上の階級者)の防災士資格取得申請書式請求書」に所定の事項を記入し、FAXまたは郵送にて機構に申請して下さい。(注意:下段の申請書の部分を切り取らないで、この用紙のまま送付して下さい)
- 2、申請者からの申請に対して、機構は防災士認証登録申請書用紙ならびに、防災士認証登録にあたり、所定の金額納付に使用する郵便局の払込票、および、これらの書類を機構に郵送する時に使用する所定の封筒を郵送致します。
- 3、申請者は、下記の書類等を一括して上記所定の封筒を使用して機構宛に郵送して下さい。
 - (1) 防災士認証登録申請書
 - (2) 郵便局払込票を使用して防災士認証登録申請費用9,000円(内訳・登録料5,000円、教本代4,000円)の払い込みを行った受領証の写し(ATM利用明細書も可)
 - (3) 3尉以上の階級にある(あった)ことを証する書証(写し)
 - (4) 救急救命講習修了証(写し)(例:消防署普通救命講習、日本赤十字社救急法基礎講習)※但し、取得より5年以内及び有効期限内の書証に限る。
 - (5) 上半身写真2枚(防災士証作成用「タテ3cm×ヨコ2.4cm」以上、カラー写真)
- 4、機構は前項3の手続きを完了した申請者に対して、防災士認証状、防災士証および防災士教本を郵送にて交付致します。

注意・上下を切り離さないで提出して下さい

(防災士認証・自衛官用書式1号A)			
自衛官特例(3尉以上の階級者) 防災士資格取得申請書式請求書			
ふりがな		連絡先電話	— —
申請者氏名		階級	
申請書類送付先住所 自宅・職場 (○を付けて下さい)	〒 _____ ※職場の場合、所属先名や社名、部署名等をご記入下さい。		申請書式必要部数 部
勤務職場 または最終職場			
私は、上記の通り申込みます。ついては、申請書類の一式を郵送して下さい。 年 月 日			
日本防災士機構 御中			

特定非営利活動法人 日本防災士機構

〒102-0082 東京都千代田区一番町25番地(全国町村議員会館5階)

電話: 03-3234-1511 FAX: 03-3234-1380



特例各種専用申込サイト

3曹～准尉（准陸尉以下3等陸曹以上、准海尉以下3等海曹以上 又は准空尉以下3等空曹以上）の階級者「特例規定」「2026年度版」

3曹～准尉の階級にある自衛官は退職者を含み、防災士資格取得にあたって「防災士研修講座の履修」の要件が特例をもって免除され、防災士資格取得試験（以下「資格試験」と略記）の受験資格が付与されます。この特例による防災士資格取得希望者（以下「申請者」と略記）は、機構に対して下記の手順により資格試験の受験申請を行って下さい。

- 1、申請者は、本紙下段の「自衛官特例（3曹～准尉の階級者）の防災士資格取得試験書式請求書」に所定の事項を記入し、FAXまたは郵送にて機構に申請して下さい。（注意：下段の申請書の部分を切り取らないで、この用紙のまま送付して下さい）
- 2、申請者が希望した受験希望地域から、機構は申請者と調整の上、試験会場および試験日時を選定し、申請者に対して受験案内書類一式および機構宛書類送付用封筒を郵送致します。
- 3、前項2により、受験案内書類一式の交付を受けた申請者は、受験申請書ならびに、受験にあたって所定の金額7,000円（内訳・防災士教本代4,000円、防災士資格取得試験受験料3,000円）を納付した郵便局払込票受領書の写し、および自衛官の階級（退職自衛官は退職時階級）を証する書証（写し）を、機構宛に上記所定の封筒を使用して郵送して下さい。なお、納付された上記各料金は災害等特別の事情が無い限り返金いたしません。
- 4、機構は前項3の手続きを終えた申請者に対し、防災士教本および受験票を送付します。申請者は、防災士教本に基づき自学履修し、試験に備えて下さい。
- 5、試験概要
 - ・試験時間は50分間です。
 - ・出題問題は3択式の30問です。
 - ・試験問題は防災士教本から出題し、24問以上の正答者が合格となります。
- 6、試験実施後、申請者には郵便にて合否結果を通知します。合格者には合格通知とともに、防災士認証登録申請書類一式（機構宛書類送付用封筒を含む）を同封します。
- 7、合格者は、下記の書類等を一括して前記所定の封筒を使用して機構宛に郵送して下さい。
 - (1) 防災士認証登録申請書
 - (2) 郵便局の払込票を使用して、防災士認証登録申請費用5,000円の払い込みを行った受領証の写し（ATM利用明細書も可）
 - (3) 救急救命講習修了証（写し）（例：消防署普通救命講習、日本赤十字社救急法基礎講習）※但し、取得より5年以内及び有効期限内の書証に限る。
 - (4) 上半身写真2枚（防災士証作成用「タテ3cm×ヨコ2.4cm」以上、カラー写真）
- 8、機構は前項7の手続きを完了した申請者に対して「防災士認証登録台帳」に氏名等を記載するとともに、防災士認証状、防災士証を郵送にて交付致します。

注意・上下を切り離さないで提出して下さい

(防災士認証・自衛官用書式1号B)			
自衛官特例(3曹～准尉階級者) 防災士資格取得試験書式請求書			
ふりがな		連絡先電話	— —
申請者氏名		階級	
申請書類送付先住所 自宅・職場 (○を付けて下さい)	〒 _____		受験希望地域(都道府県名) 第1希望: 第2希望: 第3希望:
勤務職場 または最終職場	※職場の場合、所属先名や社名、部署名等をご記入下さい。		
私は、上記の通り申込みます。ついては、申請書類の一式を郵送して下さい。 年 月 日			
日本防災士機構 御中			

※受験希望地域の試験開催状況により、お待ちいただく時間が長くなる場合があります。
試験開催日程が判明次第、試験日・試験会場を示した日程のお知らせをお送りします。

特定非営利活動法人 日本防災士機構

〒102-0082 東京都千代田区一番町 25 番地（全国町村議員会館 5 階）
電話：03-3234-1511 FAX：03-3234-1380



特例各種専用申込サイト

赤十字救急法救急員を取得されたあなたへ

防災士の資格も取得し 減災と社会の防災力向上に貢献しませんか

特例研修
のご案内

赤十字救急法救急員資格取得者にかかる特例のあらまし

阪神・淡路大震災の教訓から、近年「自分の身は自分で守る」「地域のことは地域で取り組む」という国民の意識の新しい変化と共に、民間が自律的に防災に取り組むシステムを作っていかなければならないとする考え方に立って、防災士は、特定非営利活動法人日本防災士機構が養成に努めているものです。

防災士は、自発的意志に基づき自助、共助、協働の精神の基にリーダーシップを発揮して災害から自己と家族、ひいては近隣と地域の生命や財産に対する損害を軽減させる役割を担うものですが、防災士はこれに携わる事によって特別の権限、責務、報酬等が生じるものではありません。

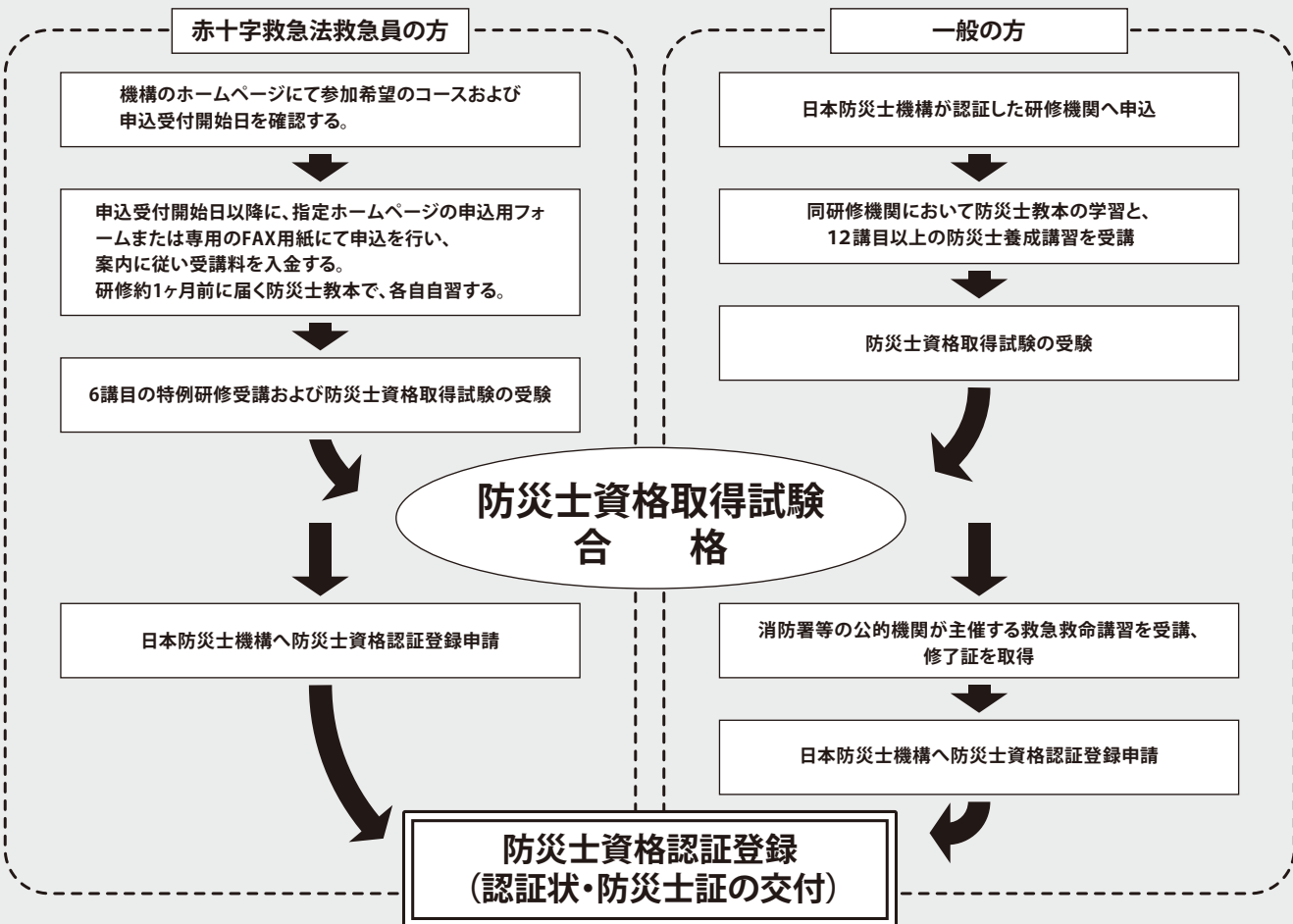
しかしながら、その研修内容や資格基準には公共性・公益性が極めて強いことから、防災士創設にあたっては日本赤十字社をはじめ政府防災関係10省庁が2001年に防災士制度推進委員会に参加されて、社会的貢献の大きなものとして制度設計が構築されました。そして防災士資格創設以来現在に至るあゆみの中で着実に積み上げられた実績と相まって、資格にかかる社会的信認性は一層強固となり、防災士の認証者数も2026年2月に35万名に達し、さらに、全国の自治体、大学等で防災士養成が推進されております。

赤十字救急法救急員の方は、防災士養成特例研修として1日6講目の受講及び“防災士教本”の学習により、防災士資格取得試験の受験資格を得られ、試験合格後は防災士として登録申請をすることができます。(費用は特例研修費用、試験受験料、防災士認証登録料等総額37,400円です。)

特例研修費 29,400円
(防災士教本代4,000円含む)
受験料 3,000円
認証登録料 5,000円
申込時合計 37,400円

取得一括費用例
※ 63,800円

防災士登録までの流れ



2026年度(令和8年) 赤十字救急法救急員(認定者)が防災士資格を取得する 「特例研修」(1日研修)及び資格試験の手順と費用について

赤十字救急法救急員認定者(指導員も対象)が防災士資格取得を志望(以下申請者と略記)する場合について、日本防災士機構(以下機構と略記)では防災士資格取得にかかる「特例研修」を適用することを定めております。その手順とその所要費用は下記の通りです。(裏面に取得プロセスフローを表記)

- (1) 防災士資格取得を志望する申請者は、機構のホームページ(<https://bousaisi.jp/license/guide/>)及び下記に表示した特例研修会場の申込受付開始日を確認し、受付開始日以降(下記※参照)に、指定ホームページの申込用フォームまたはFAX(詳細は上記ページ記載のリンク先を参照)にて受講申込みをしてください。
 なお、申込み時には受講希望研修日に有効期限内である救急員または指導員の認定証(コピー)の提出を必要とします。
 ※受付開始前の受講予約は受付けておりません。必ず各研修日程の受付開始日以降にお申込みください。
 ※インターネットを利用しない場合のお申込み方法については、
 お電話(防災士研修センター 03-6261-5139)にお問い合わせください。
- (2) 申込み受付の案内(メールもしくはFAX)に従い特例研修費用37,400円(防災士教本代金4,000円及び受験料3,000円、防災士認証登録料5,000円を含む)を郵便局備え付けの払込票にて納付してください。

特例研修概要 および 防災士資格 取得試験	講義 試験	1時間目講義 (9:30~10:30)	2時間目講義 (10:40~11:40)	3時間目講義 (12:40~13:40)	4時間目講義 (13:50~14:50)	5時間目講義 (15:00~16:00)	6時間目講義 (16:10~17:10)	試験実施 (17:30~18:30)
	講目 (例示)	地震・津波 による災害	気象災害 風水害	土砂災害	自主防災活動と 地区防災計画	災害情報と 災害報道	防災士に期待 される活動	防災士資格 取得試験

(学界等各分野の専門家による一日研修の講習会の講義例示です。項目や時間は変更する場合があります。)

- (3) 前項の手続きを完了した申請者に、防災士教本(事前学習教材含む)及び会場案内等を送付します。
- (4) 申請者は防災士教本について自主学習の上、試験受験準備を行ってください。

試験概要	<ul style="list-style-type: none"> ・試験時間は50分間・出題数は30問・出題形式は3択式 ・試験問題は防災士教本の内容から出題し、24問以上の正答で合格
------	--

- (5) 申請者は、研修時に交付された防災士資格認証登録申請書を研修機関(防災士研修センター)へ提出してください。
- (6) 試験の可否結果は、受験者本人宛に試験実施後概ね3週間以内を目処に郵送にて通知します。
- (7) 機構は、試験に合格し防災士認証登録申請書を提出した者について、機構が管理する「防災士認証登録台帳」に氏名等を登載するとともに、申請者に直接防災士認証状および防災士証を郵便にて交付します(毎月23日防災士研修センター必着、翌月末認証・発送)。なお、防災士資格の有効期限は、現時点においては無期限としております。

〈特例研修予定一覧〉

コース名	特例研修予定日	開催予定地	申込受付開始日
東京6月(平日)会場	2026年 6月19日(金)	東京23区内	2026年 4月17日(金) ※10:00~ 定員になり次第受付終了
東京6月会場	2026年 6月21日(日)	東京23区内	2026年 4月17日(金) ※10:00~ 定員になり次第受付終了
名古屋8月会場	2026年 8月 2日(日)	名古屋市内	2026年 5月15日(金) ※10:00~ 定員になり次第受付終了
大阪9月会場	2026年 9月 6日(日)	大阪市内	2026年 6月26日(金) ※10:00~ 定員になり次第受付終了
東京9月会場	2026年 9月27日(日)	東京23区内	2026年 7月24日(金) ※10:00~ 定員になり次第受付終了
札幌10月会場	2026年10月 4日(日)	札幌市内	2026年 7月 3日(金) ※10:00~ 定員になり次第受付終了
福岡10月会場	2026年10月11日(日)	福岡市内	2026年 7月10日(金) ※10:00~ 定員になり次第受付終了
仙台11月会場	2026年11月 1日(日)	仙台市内	2026年 8月 7日(金) ※10:00~ 定員になり次第受付終了
名古屋11月会場	2026年11月15日(日)	名古屋市内	2026年 8月21日(金) ※10:00~ 定員になり次第受付終了
大阪12月会場	2026年12月13日(日)	大阪市内	2026年 9月25日(金) ※10:00~ 定員になり次第受付終了
東京1月(平日)会場	2027年 1月15日(金)	東京23区内	2026年11月13日(金) ※10:00~ 定員になり次第受付終了
東京1月会場	2027年 1月17日(日)	東京23区内	2026年11月13日(金) ※10:00~ 定員になり次第受付終了
岡山1月会場	2027年 1月17日(日)	岡山市内	2026年10月23日(金) ※10:00~ 定員になり次第受付終了
広島3月会場	2027年 3月14日(日)	広島市内	2026年12月11日(金) ※10:00~ 定員になり次第受付終了

○上記日程は予定です。予約受付は定員になり次第終了となります。また災害その他の事情により、日程・会場の変更または開催を中止する場合があります。受付状況、開催地の詳細は日本防災士機構ホームページ<https://bousaisi.jp/license/guide/>よりご覧ください。